

地域の行事や珍しい出来事など町のおまじまな話題をお伝えします！
皆さんの身近な情報もお寄せください。
役場総務政策課庶務行政室 ☎54・3111



▲芸能発表会



▲作品展示

11.2 fri~18 sun

吉岡の文化を再発見

第32回町民文化祭

町文化協会主催の第32回町民文化祭が、文化センターを主会場に開催されました。

様々な分野の舞台発表や作品展示が行われ、参加者・来場者ともに文化の秋を満喫しました。

また、11月3日に行われた開催式では、長年にわたって町の文化活動の普及・発展に貢献された関口丑松さん（大久保）に文化協会奨励賞が授与されました。



▲開催式



▲吉岡郷土かるた大会



10.11 thu

吉岡町更生保護女性会

犯罪や非行のない明るい社会を

吉岡町更生保護女性会では、「社会を明るくする運動」の一環として、毎年、吉岡中学校の卒業生に手作りの記念品と、各クラスにシクラメンの鉢植を贈っています。記念品作りは月に一度老人センターで行われ、3月の卒業式までに約200人分を仕上げます。シクラメンの鉢植については、花を見ながら気持ちよく勉強してもらおうということで、子ども達に手入れしてもらいます。「犯罪や非行に関わることなく、これからも頑張ってもらいたいという思いを伝えるために、ひとつひとつ心をこめて手作りで制作しています。」という会長さんの言葉から、地域の人々の温かさを感じることができました。



10.28^{sun}

火災の多発期に備えて

吉岡町消防団秋季点検

町消防団では、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、全分団が参加して八幡山グラウンドで「秋季点検」を実施しました。

点検受験科目には、姿勢服装点検や機械器具点検、小隊訓練などがあり、団長や分団長の号令のもと、身の引き締まる訓練が行われました。

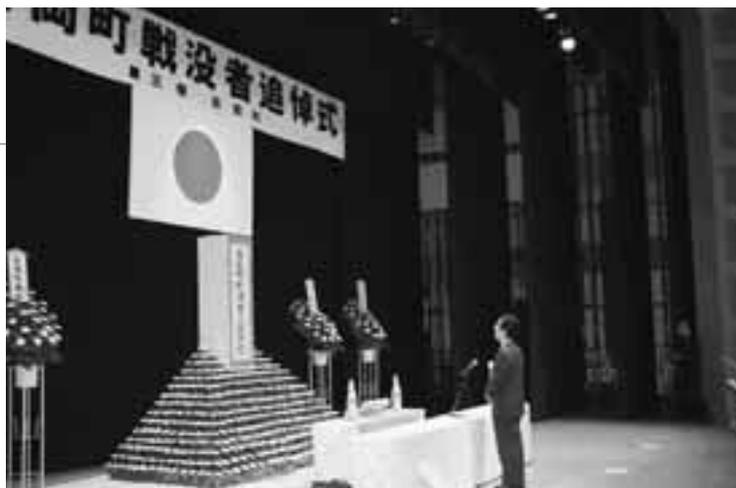
10.31^{wed}

334柱の英霊に平和を誓う

町戦没者追悼式

文化センターホールにて、吉岡町戦没者追悼式がしめやかに挙行されました。この日はご遺族や来賓など約120人が参列。来賓による追悼の辞に続き、献花が行われました。

先の戦争では334の尊い町民の命が失われました。参列者は、悲惨な戦争を繰り返すことのないよう強く誓い合いました。



10.23^{tue}

小学生の米作り体験

いよいよ収穫

町認定農業者連絡協議会と農業委員会では、町内の小学校と連携して、5年生を対象に米作りの指導を行っています。この指導は、子ども達に農業への関心や理解を深め、食べ物の大切さを学んでもらうことを目的に始めたものです。

稲刈りのために田んぼにやってきた子ども達は、たわわに実ったお米に大感激。鎌を使って一生懸命刈り取りました。明治小学校では、今回刈り取ったお米を使って、宿泊体験学習（富士見村・国立赤城青少年交流の家）で野外炊事を行い、特別おいしいカレーができたようです。



11.3^{sat}

第10区溝祭獅子舞保存会

宝くじ収益により獅子頭の修繕および衣装を新調

財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益でコミュニティー助成事業を行っています。この事業は、宝くじの普及広報やコミュニティーの健全な発展を図ることを目的に、自治会などのコミュニティー事業へ助成を行っているものです。これにより第10区溝祭獅子舞保存会では経年変化で傷んでいた獅子頭を補修し、獅子舞の衣装を新調しました。そして11月3日に行われた町民文化祭の演舞で、綺麗になった獅子頭と新調した衣装を初披露しました。

